岡部中学校ラグビー部は、中学校として新人戦で県大会を3連覇するなど、 今の3年生が1年生のときから、県内無敗の成績を誇っています。県の予選で 優勝して臨んだ今年の関東大会では3位となり、その実績から、9月14日出 ~16日 紀に行われる『太陽生命カップ2024第15回全国中学生ラグビーフッ トボール大会』の特別推薦枠の4チームに選ばれました。全国中学生ラグビー フットボール大会への出場は県内初の快挙となります。

「チームスローガンの『エンジョイ・ラグビー(=ラグビーを楽しむ)』は 生徒たちと一緒に決めました。」と話すのは、ラグビー部顧問の福島悠先生。 「ラグビーの『楽しさ』はいろいろありますが、1つは、試合で勝つことで出 てくると思うんです。試合で勝つために、生徒たちが自分で考えられるよう



▲全国大会に向けて、近くの埼玉工業大学ラグ で練習をする岡部中学校ラグビー部の皆さん

岡部中学校 ラグビー部の皆さん

エンジョイ・ラグビー

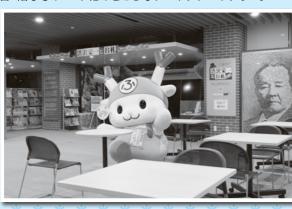
な指導をしています。」と、ラグビーを楽しむことと生徒の主体性を大切に した指導を行い、岡部中学校を強豪校へと導いてきました。

保育園からラグビーを始めたというキャプテンの板場翔さんは、「ラグビー ができること自体が楽しいし、仲間の絆が深まるラグビーが大好きです。」 と話します。チームの強さの秘訣を聞くと「トライ(=得点)を決めても決 められても、どこが悪かったのかをすぐにみんなで話し合い、修正をしてい ます。」と、福島先生の教えをチームの強さにつなげている板場キャプテン。

全国大会での目標は、「まずはみんなで楽しむことを第一に、ブロック優 勝を目指してチーム全員で頑張っていきたいですね。」と、全力でラグビー を楽しむまぶしい笑顔で、太陽のように熱く燃える思いを語ってくれました。



みんなは『クーリングシェルター』って知ってるかな?クー ルオアシスと似てるけど、『熱中症特別警戒アラート』が発表さ れたら、誰でも休める施設のことなんだってえ~!市役所本庁 舎1階もその1つ!他のところもチェックチェックう~。





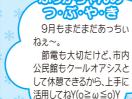
▲保健センターもクーリングシェルターに なってるよぉ!クーリングシェルターのロゴ マークも表示しているねぇ~。



▲ウエルシア薬局さんは、市内8店舗 でクーリングシェルターに協力して くれているよお!市役所近くの深谷 仲町店さんに行ってみたよ~。



してねえ~。



深谷市では、『儲かる農業都市ふ かや』の実現を目指し、『農業』 を核とした産業のブランディングを進めています。 問い合わせ/産業ブランド推進室(₹577 - 3819)

かくれフードロス(出荷前に出る廃棄)を減らす! ÁSTRÁ FOOD PLAN株式会社と連携した産業成長の取り組み

市では、深谷市の農業課題を解決する技術(アグリテック)を持つ企業を集 め、農業版シリコンバレーとして『ĎÉĒP VALLEY』と名付けて、アグリテッ ク集積都市を実現するための取り組みを行っています。

その1つとして、富士見市に本社のあるASTRA FOOD PLAN株式会社と連 携し、資源の循環利用と県内の産業成長のための『令和6年度埼玉県サーキュラ ーエコノミー型ビジネス創出支援補助金』を活用した取り組みを実施します。

ASTRA FOOD PLAN株式会社は、数百度の高温スチームで、食材を短時間 で加熱・殺菌する過熱水蒸気技術を使った食品乾燥装置『過熱蒸煎機』を開発・ 販売している企業です。この装置により、これまで加工時に廃棄され「かくれフ ードロス」となっていた野菜の皮やヘタ、芯などの端材を、付加価値の高い乾燥 粉末化した食品パウダー『ぐるりこ(特許庁商標登録済)』にすることで、食品 廃棄量を減らせます。

市では、この取り組みを利用し、出荷時に産地で切り落とされるネギの青い部 分を回収してネギの廃棄量削減の仕組みづくりを行うほか、『ネギぐるりこ』の 商品開発などを進めていく予定です。



公式ホームページ **IDEEP VALLEY**



大寄小学校3年(現4年) 三屋 恵士 さん

ちゅう意のしかた

みなさんは、友だちにちゅう意をしたことがありますか。 ぼくは、ちゅう意することがにがてです。なぜかというと、ど うやって声をかけたらいいか、わからなかったからです。

ぼくが3年生になってすぐのそうじの時の話です。同じ そうじ場所の友だちがけんかをしていました。理由は、は んせい会の時にAさんがふざけていたからです。

Aさんがふざけているのを見て、Bさんは、

「やめなよ。」

と、ちゅう意をしました。それでもAさんは、ふざけるのを やめなかったので、BさんがAさんの足をけってもとのい ちにもどしてしまいました。ぼくは、二人のけんかを見てい ることしかできませんでした。

5時間目に、先牛がAさんとBさんに話をしていまし

「ちゅう意したのはえらいけれど、けったりぶったりして、ぼ う力でかいけつするのはだめだよ。」

と、言っていました。そして、Aさんに、

「友だちのことを考えて、Bさんがちゅう意をしてくれたん だから、一度言われた時にやめましょうね。そうしないと、 おたがいにいやな気もちになってしまうよ。|

と、言っていました。

それを聞いてぼくは、ちゅう意することで、みんなが気も ちよく生活できるんだと思いました。そして、ちゅう意のし かたに気をつけて、ぼう力はぜったいにだめだと思いま

これからぼくも、友だちのためにちゅう意のしかたに気 をつけて、声をかけていきたいと思いました。



29 2024.9. 広報ふかや